

令和5年度

学校推薦型選抜 小論文試験問題

[出題意図]

高齢者の世帯構造や生きがいに関する調査結果と、「老人の日・老人週間」キャンペーン要綱を題材とした。

少子高齢化や核家族化などによって高齢者の一人暮らしは年々増加しており、孤独死や認知症の進行など様々な問題との結びつきが懸念されている。また、近年の新型コロナウイルス感染症の流行は独居高齢者の社会的孤立を一層深刻なものとする契機となった。このような「生きづらさ」を感じやすい状況とも言える社会において、長期化する高齢期の生活をどのように成り立たせていくかは重要な課題である。そこで、本選抜入試では世帯規模の縮小という背景をふまえつつ、高齢者が安心して活力のある生活を送ることができる高齢社会対策について論述する問題とした。

問1～3では、図から情報を読み取る理解力、読み取った内容から要点を見出す判断力、その要点をまとめて記載する表現力をみる。問4では、図と課題文から情報を読み取る理解力、読み取った内容を踏まえて自身の意見を論理的に展開する論理的思考力、その意見を制限字数内で記載する表現力をみる。